

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2026年1月8日(第1.0版)

承認番号	25165
課題名	効率的・効果的な経過記録を記載するための取り組み後の経過記録の現状と課題
研究期間	2026年2月16日(実施許可日)～2027年3月31日
研究の対象	2026年2月1日～2026年2月28日に当院に入院されていた方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報(詳細：看護の経過を記載した記録の登録件数、文字数、患者ID、登録時間、入院病棟) <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織(対象臓器等名：) <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他()
利用予定日	開始日 2026年3月15日
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	<p>旭川医科大学病院では、入院患者さんの看護記録を、問題志向型システム(POS)で、意向や訴え、健康問題、治療・処置、看護実践等の経過を主観的データ(S)、医療専門職が技術的に把握する客観的データ(O)、専門職の思考過程をあらわす価値判断データ(A)、看護介入(P)で記載しています。</p> <p>この経過記録における SOAP 記録の部署毎の現状を明らかにし、課題を明確にすることで、今後の SOAP 記録の改善策を検討するための一助とします。SOAP 記録を改善できることにより、患者さんの情報が適切に伝達され、より質の高い看護の提供につながる可能性があります。</p>
研究の方法	SOAP 記録の記述件数、文字数、患者 ID、登録時間、入院部署を電子カルテシステムから抽出し、SOAP 記録の記述件数と文字数を単純集計で分析します。記載した内容は抽出しません。この結果から、課題を明らかにします。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所在地：旭川市緑が丘東2条1丁目1-1 旭川医科大学病院看護部 電話番号：0166-69-3601(直通) 研究責任者：旭川医科大学病院・看護部 久保 千夏 研究分担者：旭川医科大学病院・看護部 佐藤 こずえ、三浦 美佳</p>